



けやき

vol.053

医療法人社団協友会
東川口病院 広報誌

腹腔鏡下手術

因子

従来の開腹手術では、皮膚を大きく切り、術者の目で腹腔内を直接見て、グローブをした手で臓器を扱って手術を行います。これに対して、腹腔鏡下手術では0.3～1cm程度の皮膚切開を数か所行い、そこにポートと呼ばれる筒状のものを挿入し、内視鏡や鉗子などの特殊な器具を出し入れして、テレビ画面の映像を見ながら、気腹(炭酸ガスで腹腔内を膨らませること)して作ったスペースで手術を行います。臓器を摘出する場合は、必要に応じて数cmの皮膚切開を追加します。日本では、1990年に国内初の腹腔鏡下胆嚢摘出術が施行されて以来急速に普及し、虫垂炎、鼠経ヘルニア、大腸癌、胃癌など様々な疾患に応用されるようになってきました。当初は傷が小さく低侵襲であることが主なメリットとされていましたが、映像技術の進歩もあって腹腔鏡による近接視・拡大視効果で精緻な手術が可能になることも評価されています。

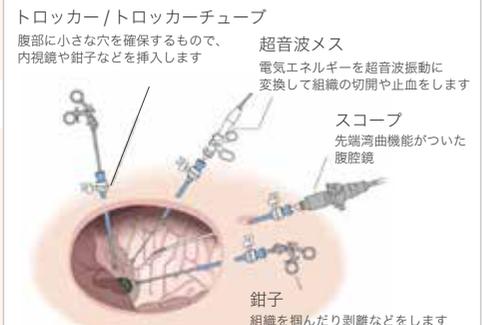


腹腔鏡下手術の利点

- ・ 傷が小さく、美容上優れる。
- ・ 傷が小さく、痛みが少ない。
- ・ 痛みが少ないので、術後の離床(立ち上がったたり、歩いたり)が早い。
- ・ 術後の胃腸の回復が早く、食事を早く開始できる。
- ・ 早期の退院(入院期間の短縮)、早期の社会復帰が期待できる。
- ・ 術中の出血量が少ない。
- ・ 拡大視効果。狭い場所も近接して見ることができる。

腹腔鏡下手術の欠点

- ・ 全身麻酔が必要。
- ・ 特殊な器具が必要。
- ・ 気腹が必要。
- ・ 腹腔内の高度癒着症例は不適。
- ・ 視野が限られる。
- ・ 手術時間が長くなる傾向がある。
- ・ 手で触れる感覚がない。
- ・ 気腹や体位による腹腔鏡下手術特有の合併症。



腹腔鏡下手術は優れた術式ではありますが、それに固執することなく、個々の患者さんの状態により適切に術式を選択することが大切と考えます。

防災訓練の実施

6月30日(金)、当院では消防訓練を行いました。

今回は日中に火災が発生した場合の訓練とし独歩の患者・寝たきりの患者役を職員にお願いをして、色々な場面を想定し臨みました・・・が当日は無常にも雨。駐車場まで患者様役を担送する予定でしたが急遽変更し、外へ出るドア付近までの担送となりました。さらに煙中訓練も実施予定でしたが中止となり最小限の訓練となってしまいました。しかし職員一人ひとりが患者様を迅速にかつ安全に避難させるにはどういう動きをすればよいかを考えられていた訓練になっていたと思います。そしてあたりまえですが、災害が起きるのはいつだって晴れの日とは限らないと実感できた消防訓練でした。

次回は12月に消防訓練を行う予定ですが、患者様の安全を第一に考え今回よりもより良い訓練が出来るよう精進していきます。



総務課 渡邊 響己



今年度のインフルエンザ予防接種に関して

例年11月下旬～4月頃にかけて、インフルエンザの流行が始まります。インフルエンザに感染すること、また、感染した場合に重症化する危険性を軽減するために、ワクチンの予防接種が重要となります。

しかしながら、今年度は医薬品メーカーのワクチン製造が遅れており、全国的に供給が不安定な状態となっております。当院においても10月中旬現在、ワクチンの一部しか入荷されておらず、残りの分の入荷予定は12月以降となっております。この間、ワクチンの在庫が無くなった場合は、いったん予防接種を中止とさせていただく事となります。また、例年11月より行っておりました「インフルエンザ予防接種外来」ですが、上記事情のため今年度は11月につきましては実施を見送らせていただいております。12月以降、再開の目処がつかましたら随時お知らせいたします。

現在、ワクチンの予防接種は外来診療と平行して行っております。15歳以上の方は、内科受診していただき注射を行います。また、13歳未満の方は予約制となります。(方法についてはスタッフにお問い合わせください)

上記の通りワクチン入荷不足のため、ご来院のお日にちによっては予防接種が行えない場合がございます。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承いただきますようお願いいたします。

医事課 鈴木



学会発表を終えて

9月9日(土)から10日(日)にかけて、石川県は金沢で第59回全日本病院学会が行われました。

当学会は2500もの病院が加盟しており、医療に携わる様々な職種の方々が日頃の調査研究の成果を発表します。東川口病院からは今回、放射線科から踵の骨の撮影法である「アントンセン」法の撮影方法検討とその結果」というテーマで発表を行いました。発表後は地元金沢の診療放射線技師と活発な意見交換を行うことができ、非常に有意義な経験となりました。医療に関わる学会は、毎年日本全国で数えきれないほど行われています。これは、人体にはいまだ未知の部分が多く、医療が完成されてはい

ないからです。東川口病院放射線科では、少しでも質の高い医療を安心、安全に提供し、地域医療に貢献できるように今後も積極的に研究、発表を行ってきたいと思います。



放射線科 後藤

救急症例検討会

9月9日(土)第19回東川口病院公開講座を行いました。今回の内容は「肝臓・胆嚢・膵臓の病気について」「リハビリ体操～健康は足元から～」「風邪にまつわる薬のウソ・ホント」でした。202名もの参加者があり大盛況となりました。私個人は、舞台袖にてプレゼン直前の演者の方にポインターの説明をしたり、スライドを入れ替えたりしていましたが、演者の方の緊張感が伝わってきてドキドキしておりました。病院勤務の時とはまた違った働く姿は、まだ公開講座に参加したことのない方にも是非見ていただきたいと感じました。

次回の公開講座は11月18日(土)戸塚公民館にて予定しております。

総務課 秋山





東川口病院理念



皆さんに愛し愛される病院となること

理念の実行方法

- 1.適切な医療を实践、提供し、患者様の健康のサポーターになります。
- 2.近隣医療機関と連携を密にとります。
- 3.働き甲斐のある職場を皆でつくります。
- 4.人材の育成の機会をつくり、活気のある病院になります。
- 5.健全経営を維持し、継続して良質な医療を提供できるようにします。



東川口病院 外来診療について

【受付時間】 午前 (8:00~12:30) 午後 (13:00~17:15) 平成29年10月01日現在

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
神経内科	午前					11:00受付終了 ○	
もの忘れ外来	14:00~16:30			○			
循環器科	午前	○	(予約制) ○	11:30受付終了 ○	○		
	午後		(予約制) ○		○	14:30から診察 ○	
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
骨粗鬆症外来 (予約制)	15:00~16:30					○	
外科 消化器外科	午前	○	○	○	○	○	9:30から診察 ○
	午後		○	○	○	○	
脳神経外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後			○			
皮膚科	午前		○		○		
	午後	○		○		○	
泌尿器科	午前				○		
	午後				○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	16:45受付終了 ○	15:00から診察 ○		第4週 15:00から診察 ○	15:00から診察 ○	
	予防接種 (予約制)		14:00~15:00 予防接種	14:00~17:15 予防接種		14:00~15:00 予防接種	
耳鼻咽喉科	午前	○	○		○	○	○
	午後	○	○		○	○	

☆ 緊急対応、緊急手術等やむを得ず診察時間変更となる場合がございます。

☆ お電話での診察予約、お薬のご依頼はお受けしておりません。

☆ 各診療科の担当医師については病院ホームページを閲覧していただくか、総合案内までお問い合わせください。

☆ その他ご不明な点等につきましては総合案内までお問い合わせください。

地域活動委員会から一言

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。
秋は過ごしやすく、何かを行うのに適した季節です。
しかし夏と比べて気温は大きく下がり、体調を崩しやすい季節でもあります。
今年インフルエンザのワクチン不足も懸念されているので、流行の時期までに効果が得られるよう計画的に受診をしていきましょう。

地域活動委員会 後藤



上尾中央医科グループ
医療法人社団協友会 東川口病院

内科・神経内科・消化器内科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科
皮膚科・耳鼻咽喉科・循環器科・泌尿器科・リハビリテーション科・麻酔科

携帯サイト・QRコードから簡単アクセス!
当院Facebookもあります!是非ご利用ください。

〒333-0801
埼玉県川口市東川口2-10-8
TEL:048-295-1000
FAX:048-295-5501
http://www.e-kawaguchi-hp.jp



※東川口病院へのアクセス方法※

- ・JR武蔵野線東川口駅下車 徒歩5分
- ・埼玉高速鉄道(南北線直通)東川口駅下車 徒歩5分

